ROTARY CLUB OF FUJIMI

富士見ロータリークラブ週報

第1947回 例会27年 2月27日（金）
【卓話：イドンジュンさん・沼口ユズさん】

NO1588
2014－3－6発行

2014～2015年度
国際ロータリー会長 ゲイリーC. K. ホアン
RI会長テーマー“ロータリーに輝きを”
第2570地区 ガバナー坂本元彦
地区テーマー“行動 ACTION”

【会　長】栗原　平
【副会長】下山定夫
【幹　事】柳田政男
【ＳＡＡ】山口　勇

【点　鐘】　会長　栗原　平会員
【斉　唱】　ロータリーソング
「それでこそロータリー」
【ゲスト】　米山記念奨学生　イドンジュンさん
青少年交換留学生　　沼口ユズさん

【会長の時間】　会長　栗原　平会員

1）当クラブロータリーデーについて

ａ）後援、協賛について

ロータリーデーに行うイベントに対してどの様に後援、協賛するかが大きなポイント。金銭的援助だけではなくロータリークラブの公共イメージの改善が大切。ロータリー活動を説明、更には、宣伝が必要。

例えば、３．１１震災の“希望の風”への募金活動を同時に行うなど。

ｂ）当クラブはロータリーデーを、当クラブ細則に明記し、継続事業とすることにより、ロータリーデーの意義があると思います。単年度制のロータリー年度において、継続事業を行うのに良いきっかけになる事でしょう。

この当クラブロータリーデーを、当クラブ細則に、明記する事により、我々、ロータリーアンが行動する日となるでしょう。

2）ロータリーの公共イメージについて

寄付金、協賛金を出すことの公共イメージは、？

お金を持っている人が、寄付するのが当たりまえか？

ロータリー精神に、４のテストの精神に合っているか？

3）諏訪・氷川森の会への協賛・参加について

（写真供覧）

担当：社会奉仕委員会

協賛し、蛍を放す。ザリガニ駆除に参加を！

ａｃｔｉｏｎ！

蛍に関しての卓話を予定

（平成２７年３月１３日（金））

所沢ＲＣ　梅沢パストガバナー

【幹事報告】幹事　柳田政男会員

1）例会変更の件

１．当クラブ→

３月２０日（金）→

休会

３月１５日（日）

東松山むさしＲＣ

２０周年記念式典に振替

式典１５時～祝宴１６時～場所　紫雲閣

３月２７日（金）→同日

越生毛呂ＲＣと合同夜間移動例会

点鐘　１８時（予定）

場所　大応寺

2）次の書類を回覧します

１．３月のレート＝１ドル　１１８円

２．ロータリーアンケート調査の最新情報

３．学友会ニュース　２月号　２０１３～１４年度奨学生の角田さん（志木ＲＣ推薦２０１４～１５年度スイス留学）

４．富士見市表彰並びに平成２７年富士見市表彰式のご案内（坂本ガバナーと当クラブにご案内状が届いています）

日時　４月１０日（金）開式　午後２時

場所　キラリ☆ふじみマルチホール

3）理事会（１０回目）２月２７日（土）１９時

当クラブ例会場　プログラム委員長、親睦委員長の出席をお願いします

【ご挨拶】

東松山むさしＲＣ　　幹事　野口健吉様

１９９５年３月に東松山ＲＣをスポンサークラブとして創立されお陰様で２７年３月、２０周年を迎えることとなりました。つきましては記念式典・記念例会を日頃当クラブとの親交が深い「東松山、富士見、小川、坂戸さつきロータリークラブ様」と東松山むさしとの五クラブ合同例会として開催したくご案内に参りました。祝宴では津軽三味線　澤田流　澤田慶人様をお話を交えながら演奏して頂きます。３月１５日（日）紫雲閣にて挙行されます。是非、多勢の会員様にお越し頂きたいと思います。

【委員長報告】

○ブライダル委員会→委員長　石川　泉会員

２月２２日（日）にブライダルパーティーに行ってきました。志木のベルセゾンです。

今年度始めてということでした。男性６人に対して女性１２人と男性に取っては天国でした。パーティーとは言うもののティーパーティーでした。イチゴショートとコーヒー一杯のささやかなものでした。ブライダル委員会がスタートした年度は大きな予算の差の為だそうです

【出席報告】長根章浩会員

会員数　　４８名
本日出席　　３４名
出席免除会員　９名
出席対象会員２５名
出席率　７５．５％

【ニコニコＢＯＸ】吉原孝好会員

東松山むさしＲＣ幹事　野口健吉様
合同例会のご案内に参りました。

坂本、阿部、奥田、島田、下山、深谷、山口会員
東松山むさしＲＣ幹事　野口健吉様ようこそいらっしゃいました。

秋元、江澤、奥田、深谷会員
ィドンジュンさん、沼口ユズさん、卓話よろしくお願いします。

大坪　進会員
ＩＭは突然欠席し、ご迷惑をおかけしました。

石川　泉会員
サイトーモータースさん先日はお世話になりました。

大坪　進、斉藤英雄、横田昌則会員
前回、欠席しました。

【卓　　話】

米山記念奨学生　ィドンジュンさん

　オリエンテーションで「これから頑張ります」と奨学生としての抱負と希望を申し上げたことが昨日の事のようです。1年間の感想を約1分という限られた時間の中で全部お伝えすることは難しいですが、何より良かったなーと思うことは、米山奨学生としてロータリアンの方々や学友の方々そして他の奨学生たちと出会うことができたことです。私の場合、殆どの時間を大学の中で過ごしていましたが、奨学生になって大学の外でも色んな人との交流ができるようになりました。特に、世話クラブの皆さんとの交流は勉強になるところが多く、自分と年齢も立場も異なる人とのコミュニケーションに抵抗がなくなりました。

　また、皆で地域のお祭りになどに参加したことも非常に貴重な経験でした。お祭りを楽しみながら、つながりや支え合いの大切さんについて考えることができました。このような活動を通して、勉強というのは決して机の上だけでするものではなく、実際に体を動かし、汗をかくことも立派な勉強になるということを改めて実感しました。

　ロータリー米山記念奨学生になって、私は他の留学生が味わえない経験を沢山することができました。そして、奨学生としての活動は留学生活にも良い影響を及ぼし、自信につながっています。

青少年交換留学生　沼口ユズさん

私の住んでいる町を発表します。

　ナントはフランスの西の方にあります。フランスで6番目に人口が多いく、そしてパリからナントまで新幹線で2時間かかります。ロワールと言いう大きな川が流れていまして、このおかげでナントは港町です。さらにタイムズと言いう雑誌がヨーロッパで一番住みたい町に選ばれました。

ナントはブリタニア公国の首都でした。

　十五世紀より前ブリタニアは独立した国でした。でも1538年からフランスの一部になりました。ナントの勅令のおかげでハンリ四世はクリスチャンとプロテスタントが仲良くするために署名されました十八世紀からナントではとくに三角貿易が盛んでした。

　ナントから鉄砲と生地とワインなどアフリカに持って行ってアフリカで奴隷を買ってアンチルや南アメリカ諸島に船で連れて行って働かせました。砂糖生地、カカオ綿など輸入しました。ナントから出航した船には45万人の奴隷が運ばれました。それでナントが金持ちになりました。

　産業革命の時にナントは野菜と食品加工で栄えました。例えばＬＵと言いうビスケット工場はグリコとパートナーでポッキーをミカドと言いう名前で売られています。さらにロワール川は川底が深いので、船がナントまで上って来ることが出来ます。そして二十世紀からナントは造船所で有名になりました。ブッフエと言う中世の地区です。

　今はレストランや喫茶店や色々な国のお店があります。ロワイヤル広場と言うところはクラシックスタイルで一番おしゃれな所です。

　お店が一杯ありますし、建物もきれいです。

　そしてレストランに行ったり、映画を見たり、ショッピングしたり、本当に楽しい地区です。

　友達と遊ぶ時にロワイヤル広場の噴水が待ち合わせ場所です。噴水には彫刻があって一番上の白い女神はロワール川のシンボルです。

　グララン広場もクラシックスタイルの所です。

　オペラ劇所があり、コンサートやバレエ行います。そしてラシガルと言いう創業百年以上のレストランもあります。お店の中にはベルーエポックスタイルのタイルで飾られています。グララン広場はロワイヤル広場よりも文化的です。パスァジュポムレーと言いうアーケードは昔フランスで作られました。雨に濡れないようにするためです昔のデパートです。ステゥラスブッル通りはオスマン洋式の影響を受けていますのでパリの道に似ています。フランスはクリスチャンの国ですのでナントには色々な教会があります。

　例えばサンニコラ教会またはサンピエレェサンポールと言いう一番大きな教会があります。

　ナントの一番有名な所はブリタニア侯爵城です

　そこはブリタニア公国だった時に建てられ、昔フランスの王様このお城に住んでいました。ナントやお城の歴史を物語る博物館もあります。

　最近ナントがリノベーションして、発展した地区です。新しい地区でモダンナ建物をつくりました

　例えばイルーボリュウでビジネスビルと研究センター、カルチャースペースが一緒にまざって建っています

　ナントのダイナミックな町になってきています

　ロワイヤル．ド．リュクスは劇団です。巨人の物語スペクタクルを町の中で行い、舞台が町の風景で人間が動かします。

　巨人が水を飲んだり、ご飯を食べたり、着替えたり、踊ったり、すごいです。

　マシン．ド．リルはテーマパークです。でも見るだけなら無料です。ジュール・ヴェルヌから着想しました。機械仕掛けの動物、ロボットではなくとてもリアルです。例えばこの大きな象は歩いたり、耳が動いたり、瞬きをしたり、鼻から水を吹いたりします。

　ランデヴードレールデゥルと言いうジャズフェスティヴァルです。毎年夏エーデゥルと言いう川の回りで色なコンサートがあります。

　ウトピャルと言いうエスエフのフェスティヴァルもあります。エスエフの映画を見たり本を読んだり、ゲームをします。日本のファンが多いからコスプレのコンクールとか日本の文化のディスプレイもあります。そしてラ．フォル。ジュルネと言いう一番有名なイベントです。クラシック音楽のフェスティヴァルです。

　色な国の有名なアーティストも来ますし、外国人のお客さんも多いです。朝から晩まで色々なコンサート聞くことが出来ます。すごく人気がありますのでラ．フォル。ジュルネのイベントは日本にも来ます。

　ナントには美術館博物館が多いです。

　例えばムゼ．デ．ボザルと言いうナントの美術館です。常設展があり、ジョルジュ．ド．ラトゥールとかピカソとかモネとか見ることが出来ます又、アーティストの企画展もあります。

　ジュール．ヴェルヌはナントで生まれました。

　そしてジュール．ヴェルヌ博物館も作られました。作品や書籍や原稿やイラストなどが見ることが出来ます。

　ナントは奴隷貿易の過去を物語るメモリアルもあります。

　ナントの料理にも色々な名物があります。例えば（ルー）のビスケットはフランスで誰もが食べるビスケットで、嫌いな人はいないと思います。ナントのカラメルも人気があり、バターと塩が入っておりとても美味しいです。でも一番人気なものはミュスカデです。ナント近郊の葡萄畑で作くっている白ワインです。

　明日の朝ＴＢＳの「しっとこ」でナント特集をやりますのでぜひ見て下さい。

　有難うございました。

【点鐘】会長　栗原　平会員

例会日　毎週金曜日
時　間　12:30～13:30
事務所　〒354－0022
富士見市山室2－10－10　島田ビル201号
電　話　049－251－6596　FAX049－252－3848
例会場　島田ビル1F
Eメール　fujimi-rc@nifty.ocm

会報・IT委員会
委員長　萩原喜八郎　副委員長　長根章浩
委員　森田仁一　平岡直也　尾崎孝好
松本伸一郎　柳　裕二
吉原孝好　浅見隆広
本日週報担当：長根章浩会員